

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座”(第18回目)が始まります!

参勤交代は地方創生の走りだった!

～ 長崎街道・曲里の松並木への関心を高めよう～

★情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

★ファシリテーター 中島浩史

- (熊西市民センター館長)
- ・後半は中島館長の進行役で
楽しく語り合しましょう!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2025年 12月 13日(土) 10:00～12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

<参加者> 12名 (女性9名、男性3名) (どなたでも参加できます)

- ★ 今回は熊西校区の近くにある“曲里の松並木”に関する歴史の理解を深めました。
- ★ 昨年、7月に始めた「土曜講座」。今回で1年半経過!!
- ★ 今回、初めての参加者が2名 ★ 好評につき、今後も継続する予定

報告書作成: 熊西まちづくり協議会 事務局 金子良憲



千住ネギ



練馬大根



滝野川人参

“参勤交代”から生まれた野菜



曲里の松並木



<説明事項>



- (1) 何故、「参勤交代」に関心を持ったか？
- (2) 「参勤交代」を巡る私の「回想法」と「好奇心」
- (3) 長崎街道・曲里の松並木への地域保全活動の紹介
“チーム松並木”
- (4) 熊西校区の子ども達に教えよう！ “曲里の松並木”の「歴史」
 - ① 新春三社詣り
 - ② 江戸時代に象が長崎街道を歩いた
- (5) DVD 紹介 …… 日本歴史鑑定
参勤交代は地方創生の走りだった
2020年 12月 7日(月)(54分)

★ 皆さんとフリーに意見交換をしましょう！

<ファシリテーター>

熊西市民センター 中島浩史 館長

土曜講座はリラックスした “集い・語らう場”



情報提供者・金子



中島館長は対話しやすい雰囲気づくり

たらばる・わくわく塾「土曜講座」講座アンケート結果

「参勤交代は地方創生の走りだった」

～ 長崎街道・曲里の松並木への関心を高めよう ～

令和7年12月13日(土)10:00～12:00 於：会議室1

講師：金子 良憲

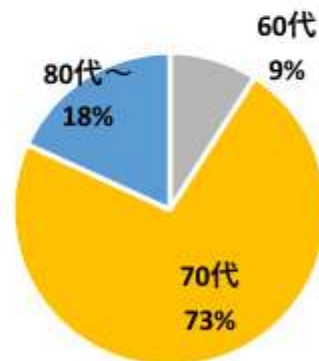
受講者 11名（アンケート回収率100%）

1. あなたの年代を教えてください。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数						1	8	2	11
構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	72.7%	18.2%	100.0%

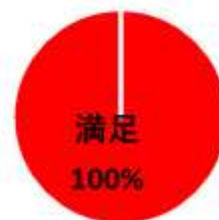
2. あなたの性別を教えてください。

	男	女	計
人数	2	9	11
構成比	18.2%	81.8%	100.0%



3. 今回の講座の満足度を下記よりお選びください。

	満足	まずまず	普通	今一歩	不満	計
人数	11					11
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



＜中島館長から“対話”のポイント紹介＞

- ★ 「はひふへほ」の意味 （AIで検索）
～相手に興味と驚きを持って相づちを打つ～！
「はあ～」、「へえ～」、「ほお～」
- ★ じっくり、相手の話に耳を傾けましょう！



後半は3班に分かれて、熱心に語り合いました！



＜参加者の感想＞

- ★ 参勤交代の難しさ・大変さがやっと少し分かりました。良かったです。
- ★ よく理解できないこともあります。自分の知らないことを種々教えて頂けて勉強になります。頑張りますので、お願いします。
- ★ 参勤交代が地方創生という副産物を生んだことに驚いた。
- ★ 毎日、松並木を散歩しています。きれいに清掃されていて気持ち良いです。 ボランティアにも感謝です。
- ★ 象さんが14年生きて良かったです。
- ★ 参勤交代で1日30kmも歩くことに気が遠くなる。取敢えず今日から一歩、一歩
- ★ 毎回、勉強になることばかりで感謝です。
- ★ 散歩コースの松並木の話が懐かしかった。
- ★ 大変、興味ある講習で良かったです。
- ★ 大変勉強になりました。知らない事やゾウの話も面白かったです。
- ★ 参勤交代が各藩での殖産興業を生み、アナログな時代に人も情報も含めて地方と の交流があったことが、明治維新・日本の近代化の短期間での成功につながった 一因というお話しが感慨深かった。



新春三社詣り ～2025年1/11(土)

＜参加したい講座など、ご意見を記入ください＞

- ★ 音楽知識や鑑賞の講座
- ★ 歴史講座をお願いします。



長崎街道の起点・小倉北区室町 “常盤橋”

何故「参勤交代」に関心を持ったか？

- ★ コロナ禍で外出が制限されている
- ★ 運動不足解消
長崎街道・曲里の松並木 ～ 八幡西図書館
(週の約半分は散歩)
- ★ 改めて「参勤交代」への関心が高まった！
“回想法”と“好奇心”



現在の常盤橋



江戸時代の常盤橋
(市立自然史・歴史博物館所蔵)



長崎街道・曲里の松並木



清掃するボランティアの皆様

曲里の松並木

この松並木は、江戸時代に徳川幕府が全国の街道に松や杉を植樹させた名残である。

昭和20年頃までは黒崎から木屋瀬にかけて、街道には多くの松を残していたが、今はわずかにこのあたりが昔日の長崎街道の面影をとどめている。当時の松も残り2本になっています。

長崎街道は小倉から長崎まで57里(約223.8km)あり、25の宿場が置かれていました。

江戸時代、日本で唯一、海外と交易を行っていた長崎から異国の文化や技術を伝える街道として重視されていました。諸大名の参勤交代、長崎奉行やオランダ人の江戸往来に利用されただけでなく、多くの偉人や象などの動物も通ったと言われています。

枯れても植え直すことで、この周辺のみが当時の面影を留めており、約600m続く並木のうち約310mが市指定史跡になっています
(約8,000m²)

★ 筑前の六宿	→ 宿場町として栄えた
・黒崎	(八幡西区)
・木屋瀬	(〃)
・飯塚	(飯塚市)
・内野	(筑穂町)
・山家(やまえ)	(筑紫野市)
・原田	(〃)



～出典:長崎街道「曲里の松並木」を守る～

参勤交代（中学生時代に習ったこと） “回想法”

全国250以上ある大名家が2年ごとに江戸に参観し、1年経ったら自分の領地へ引き上げる交代を行う制度である。

将軍に対する大名の服属儀礼として始まったが、
寛永12年(1635年)に徳川家光によって徳川将軍家に対する軍役奉仕を目的に制度化された。

この制度では諸大名は一年おきに江戸と自分の領地を行き来しなければならず、江戸を離れる場合でも正室と世継ぎは江戸に常住しなければならなかった。

自分の領地から江戸までの旅費だけでなく江戸の滞在費までも大名に負担させていたため、各藩に財政的負担を掛けると共に人質をも取る形となり、諸藩の軍事力を低下させる役割を果たした。

大名の過度な弱体化を防ぐため、幕府は参観交代の際の支出を節減するように求めている。

参観交代は、こうした政治的統制の面だけでなく、江戸と国元の定期的な交流により文化・経済の交流にも大きな役割を果たした。

◎ 2015年春、北陸新幹線東京～金沢ルートが開業した。

金沢は、江戸時代は加賀前田家の城下、今も歴史と文化が色濃く残る町である。
加賀百万石といわれるように、加賀藩は突出した全国一の大藩、それに次ぐ薩摩藩でさえ七十七万石だった。

加賀藩の参勤交代の場合、江戸までの街道を調べてみると、面白いことに北陸新幹線とほぼ同じであることに気付く。

現代の進んだ技術をもって新幹線をもっと直線的に走らせれば、時間を短縮できるだろうと思えるが、
自然の地形やいろいろな事情もあったのだろう。江戸時代のルートとそう変わってはいない。

金沢から江戸へのルートは北陸新幹線のように、越中→越後→信濃→上野→武蔵(北国下街道→中山道)だった。
この他にも、逆方向に南下して中山道に入るルートと東海道に入る2ルートがあったが、この道筋を使ったのはいずれも数回程度。

徒歩を想定すると、どちら回りにするか現代地図を眺めても悩むところである。

加賀藩は、参勤交代を合わせて190回している。大藩ゆえにその規模もまた大きかった。随行人員は最低でも2,000人、多いときは4,000人という。とんでもない数である。

江戸まで順調にいけば12泊13日。金沢と江戸は距離にして120里、480キロ。
参勤交代のスケジュールでは、1日に30数キロ歩かなくてはならず、遅れをとったらその分先を急ぐことになる。



～出典: 北陸新幹線ルート図～

<質問> (チャットGPTに聞いてみた！)

江戸時代に象が長崎街道を歩いたそうですね。そのことが載っている本を紹介してください。

<回答>

江戸時代に8代将軍吉宗が「象が見たい」と言ったのでベトナムから運んできた『象の旅長崎から江戸へ』に記されています。

長崎奉行所の役人やベトナム人の象使いなど14人に守られた象は享保14(1729)年3月13日に長崎を出立し、木屋瀬経由で歩いて3月24日に小倉に着きました。

小倉藩主小笠原他忠基も見物したと『長崎街道 大里・小倉と筑前六宿』には書かれています。象は25日に大里から船に乗り、関門海峡を渡りました。

下関から約2カ月半かけて江戸まで旅した象は、人気者になりました。

象は日本に来て14年間生きていたそうです。

吉宗への献上象のことを書いた『象志』は当時ベストセラーになりました。

<徳川吉宗>
8代将軍 「享保の改革」



徳川吉宗像(徳川記念財団蔵)

★ 広南(ベトナム)から連れてこられた、7歳の牡(おす)の子象を引き連れて、江戸に向かう一団です。
将軍に献上され象と御用役人が14人。象使いが2人に荷物を運ぶ人足8人、馬9匹の一行です



「象之図」 国立国会図書館デジタルコレクション

8代将軍・徳川吉宗(よしむね)は長崎の貿易商人に牡牝2頭の象を所望した。

「海峡を越えて」 象の旅 300年前、70日かけ江戸へ ／福岡

江戸時代、長崎から江戸まで旅した象がいる。1728(享保13)年旧暦6月、八代将軍・徳川吉宗の希望によって現在のベトナムから長崎にやってきた。長崎街道から関門海峡を越えて山陽道、東海道などを歩いたが、当時の人は誰も見たことがない。そのうえ、幕府への大切な「献上品」とあって大騒ぎだったことがうかがえる。

長崎奉行は象が通る際の注意事項をまとめ、街道がある各藩にお触れを出した。音の出る作業は中止、驚くので犬や猫は外に出さない、市中の人はすだれを下ろして静かに見物……。

さらに1日の餌は「麦まんじゅう80個、うち20～30個はあん入り」「笹の葉は種類を問わず十分用意」といった具合だ。

北九州市立自然史・歴史博物館の学芸員、守友隆さんは「象に何かあったら幕府からどんなお咎(とが)めがあるかわかりません。」

2025年 11月23日(日) 毎日新聞

- ★ 象が通った長崎街道の起点となる小倉北区室町 →
(常盤橋・木の橋)
小さな案内板に街道の説明や地図と共に象の絵も
小さく描かれて」いる



日本歴史鑑定 参勤交代は地方創生の走りだった！？

「歴史のWHY(なぜ)に迫ります！」…江戸時代の一大イベントだった「参勤交代」。

時に4000人にも及び、すれ違うのに3日も掛かったという大名行列は、なぜそんなに長かったのか？

謎を解くカギは駕籠(かご)にあった！？江戸入りが遅れれば、お家の一大事。

責任者が殿様の安全通行のために取った、仰天のプランとは？

経済的な負担だった参勤交代によって、逆に地方が活性化した理由とは？

殿様が宿泊した本陣の秘密・・・等 農産物(練馬大根、滝野川人参、滝野川ゴボー、千住ネギ・・・)

～2020年12月7日(月)BS-TBS 54分～

<当時の江戸の問題点>

・参勤交代で全国から人が集まってきた → 「人口急増」～「食料不足」



・野菜不足により、「かけ」(ビタミンB1不足)が急増した



・対策 国元から野菜の種を持ち込んだ
(尾張大根→練馬大根、千住ねぎ、滝野川人参、滝野川ごぼう・・・)

★ 肥沃な土地、火山灰(関東ローム層)で農業に適す！

★ 「練馬大根」……発祥にはいくつかの伝説がある。

一つは江戸幕府5代将軍綱吉にまつわるもので、綱吉が将軍になる前に、下練馬村に別邸を建て、邸内の空き地に尾張の宮重大根の種を持ち込み、栽培したという説。

練馬大根は、水分が少ないので乾きやすく、干しあげたときの歩留まりも多いので、沢庵漬の原料として最適であった。

当時の東京府は、全国最大の沢庵漬の産地であり、その中心は現在の練馬区であった。
明治以降は生産が盛んになっていった

滝野川ニンジンとゴボウ

江戸時代の元禄年間(1688年 - 1704年)に武蔵国豊島郡滝野川村(現在の東京都北区滝野川付近)で栽培と品種改良が行われ、その名の由来となった。

味と品質の良さで人気があり、日本国内の各地に広まってさまざまな品種が生み出された。
この品種は東京特産の伝統野菜として、江戸東京野菜に認定されている¹。

この地域(北区)は深い黒土に覆われているため、長い根のゴボウ・ニンジンの生育に適していました。

滝野川ニンジンは他のニンジンに比べて収穫時期が遅く根が長い品種で、長さは1メートルにも及びました。

濃い赤紅色で、香りが強く肉質がしまっているのが特色で、関西の「金時ニンジン」と並んで関東地方では、享保年間(1716～36)から昭和20年頃まで、約200年間にわたり栽培されました。

また、滝野川ゴボウは、元禄年間(1688～1704)に北豊島郡滝野川の鈴木源吾によって栽培が始まり、根の長さが1メートルもある大長ゴボウで品質が良く人気がありました。

(出典:東京農業歴史めぐり)



滝野川人参

(出典:東京農業歴史めぐり)



滝野川ごぼう

土曜講座の活動実績一覧表（1）（2024年7月～12月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！ どなたでも参加できます！

日程	テ ー マ	参加者
7/27 (1)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	11名
8/31 (2)	ESD～SDGSをよく理解しよう！ ～地域活動との関連で学ぶ～ (台風の影響あり)→	8名
9/28 (3)	誰一人取り残さない社会を実現する為に！ ～障がい者の支援活動から学ぶ～ 講師：小島 瞬氏、北里聖子氏(里親) (多目的ホール)	約25名
10/26 (4)	愛されるジイジ・バアバの作り方！ ～ “超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	13名
11/30 (5)	健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ひまわり文庫を更に活用しよう～ (寒波の影響あり)→	7名 認知症対策(1)
12/14 (6)	幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～地域の教育力を発揮しよう～ (寒波の影響あり)→	10名

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(第1会議室)

土曜講座の活動実績一覧表（2） （2025年1月～6月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テ ー マ	参加者・備考
1/25 (7)	北九州市に“Z世代課”が新設！ ～次世代を担う若者の活動に注目しよう！～	8名
2/22 (8)	1. 5℃の約束 今すぐ動こう 気温上昇を止めるために ～地球温暖化防止に向けて、我々のできる事を実践しよう～	11名 地球温暖化防止(1)
3/15 (9)	「多文化共生」、「国際交流」の重要性を学ぼう！ ～地域活動で出来る事がたくさんあります～	11名 多文化共生(1)
4/26 (10)	「多文化共生のまち：北九州市」を理解しよう！ ～市内在住の外国人と語り合いましょう～ （多目的ホール）	18名 多文化共生(2)
5/17 (11)	昭和レトロで認知症予防！ ～人生レシピ“回想法”であしたも晴れ～	13名 回想法講座(1)
6/28 (12)	大阪西成、ばあちゃんコレクション！！ “人生最後の服作り” ～「親友」から「新友」へ～	10名

★ 土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

土曜講座の「活動実績 & 計画」一覧表 (2025年7月～12月)



★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テ ー マ	備 考
7/26 (13)	介護人材危機！ ～ 私たちの介護はどうなる、“2025年問題”を考えよう～	11名 認知症対策(2)
8/30 (14)	ワイルドファイア(山火事) “人類 vs 森林火災” ～ 健全な生態系を守ろう！～ ★ 大船渡山林火災から学ぶ！ 9/1防災の日	9名 地球温暖化防止(2)
9/27 (15)	「ヘイト屈さぬアンちゃん」～ 日本国籍取得 応援支え、「訴え続ける」～ 講師:北九州市立大学 准教授 クレシーニ・アン (多目的ホール)	約30名 多文化共生(3)
10/25 (16)	今年はラジオ放送100年、昭和100年！ “回想法”で脳はいつまでも元気、元気！ ～弁当箱の100年！～	9名 “回想法講座” 第2回目
11/29 (17)	食料自給率の向上を真剣に考えよう！ ～代替肉、昆虫食・・・等の最新情報～	12名 地球温暖化防止(3)
12/13 (18)	参勤交代は地方創生の走りだった ～長崎街道・曲里の松並木への関心を高めよう～	12名

★ 土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

土曜講座の活動計画一覧表 （2026年1月～3月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

情報提供者：金子良憲 ファシリテーター：中島浩史（熊西市民センター館長）

日程	テ ー マ	備 考
1/24 (19)	なぜ グリーンランド？ グリーンランドってどんなところ？ ～国際的な課題にも目を向けよう！～	次回の予定
2/7 (20)	地元北九州市の巨星：松本清張さんに学ぶ！ ～清張作品で辿る郷愁の調べ～ （多目的ホール）	古賀厚志 松本清張記念館 館長
3/28 (21)	100歳*100人から学ぶ！ 1万年の健康パワー ～徹底取材1万年 百歳以上の超高齢者に学ぶ、日常の暮らし方！	“回想法” 第3回目

★ 土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

次回(1月度、第19回目)の土曜講座

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座”(第19回目)が始まります!

なぜ、グリーンランド! グリーンランドってどんなところ?

～ 国際的な課題にも目を向けよう～

★情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・ESD 推進いきいきシニア塾・会員

★ファシリテーター 中島浩史

(熊西市民センター館長)

- ・後半は中島館長の進行役で
楽しく語り合しましょう!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2026年 1月24日(土) 10:00～12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

★ 世界が注目する地下資源! ★ 交錯する米中口の思惑

★ 先住民と探れ! 気候変動の最前線 北極圏

今回の土曜講座では、視野を広げよう!



「氷上のシルクロード」構想



2月度(第20回目)の土曜講座

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座”(第20回目)が始まります!

「地元北九州市の巨星:松本清張さんに学ぶ」
～清張作品で辿る郷愁の調べ～

日時: 2026年 2月 7日(土) 10:00～12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター・多目的ホール (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

★ 受付中!

多目的ホールで開催予定。
大勢の皆様の参加をお待ちしています



松本清張記念館



松本清張

<講師>



松本清張記念館館長 古賀厚志 氏

- ★ 第一部
生涯現役でポジティブな清張さんの
生き様や実績などの紹介
- ★ 第二部
オカリナの調べにのせて清張さんの
作品や人などの紹介



「土曜講座」の狙い！

1. 健康寿命全国NO1は山梨県

- ① 図書館数が全国1位(10万人あたり)、「図書司書」が完全に配置されている
 - ・子どもの頃から“読書する習慣”が定着
 - ・認知症になり難い！ (高齢になっても好奇心が旺盛！) (脳の刺激が活発！)
- ② 国民健康・栄養調査によると、山梨県は全国と比較して1日の平均歩数が少ないです。
また、国民健康・栄養調査と県民栄養調査の結果から、運動習慣がある方の割合は男女ともに低くなっています。

2. 高齢者の徘徊

- ① 警察庁の発表では、2023年度、全国の警察に届出があった徘徊からの行方不明者数は年間19,039人にも上っています。(死亡 553人)
(統計を2012年に取り始めてから11年連続で増えてほぼ2倍)
- ② 脳の機能が低下(悪玉コレステロール・アミロイドβの蓄積)
- ③ しかし、本人に“歩く能力”はある！(脚力の低下は抑えられている)

★ 「健康寿命」を伸ばすためには、足腰の鍛錬は重要だが、脳の活性化(刺激)がもっと、効果的！

北九州ESD協議会登録出前講座 実施テーマ一覧 ～（2024年）

講師：北九州ESD協議会会員 金子良憲

日 時	場 所	主催者	テーマ	参加者(人)
1月19日(金) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校 穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2023年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30名
1月20日(土) 14:00～15:30	コムシティ (八幡西区)	北九州エンジョイント事業 かがやき塾(八幡西区)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
2月29日(木) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
4月26日(土) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2024年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
6月 6日(土) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20
6月29日(木) 13:00～15:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター たらばるわくわく塾	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
7月27日(土) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	11
10月 7日(月) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	ESD推進いきいきシニア塾	女と男 なにが違う？ なぜ違う！ ～主として脳の働き方に注目～	約30
10月16日(水) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	愛されるジイジ・バアアバの作り方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約10
10月26日(水) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	愛されるジイジ・バアアバの作り方 ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	13
11月29日(金) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20

北九州ESD協議会登録出前講座 実施テーマ一覧 ～（2025年）

講師：北九州ESD協議会会員 金子良憲

日 時	場 所	主 催 者	テーマ	参加者(人)
2月15日(土) 14:00～15:30	北九州市立 中央図書館	北九州市立中央図書館・文化講演会 (図書館ボランティア研修会を兼ねる)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	48名
5月20日(土) 14:00～15:30	浅生市民センター (戸畑区)	浅生市民センター	愛されるジイジ・バアバのつくり方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約35名
7月 1日(火) 13:30～15:30	東谷市民センター (小倉南区)	東谷市民センター	愛されるジイジ・バアバのつくり方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約25名
12月20日(土) 14:00～15:30	一枝市民センター (戸畑区)	一枝市民センター	愛されるジイジ・バアバのつくり方 ～地域活動を通じて学んだ事～ ★	今後の予定

★ 令和7年度(2025年) 前期北九州市民カレッジ (5回シリーズ)

<共通テーマ>

愛されるジイジ・バアバのつくり方 ～“超高齢社会” あなたにもっと、もっと活躍の場が ～

5月28日(水) 10:00～12:00	北九州市立 八幡西生涯学習 総合センター (八幡西区黒崎 3-15-3) (コムシティ3階)	・北九州市立生涯学習総合センター ・北九州市立八幡西 生涯学習総合センター (3月下旬にパンフレット完成) ～各市民センター・・・等に「配布済み～	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～ “利己的”ではなく、“利他的”な行動を心掛けよう ～	約25名 (男性6割)
6月 4日(水) 10:00～12:00			健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ “ひまわり文庫”を更に活用しよう～	〃
6月11日(水) 10:00～12:00			幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～ “地域の教育力”を発揮しよう～	〃
6月18日(水) 10:00～12:00			「国際交流」、「多文化共生」への理解を深めよう！ ～ 地域活動で出来る事が沢山あります ～	〃
6月26日(水) 10:00～12:00			悲鳴をあげている地球環境 ～ もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう ～	〃

★：北九州ESD協議会の出前講座